

令和5年度

## 事業実績報告書

事業所名	みのり保育園			職名	人数	備考
施設長・管理者名	清涼亜紀子			園長	1名	
実施事業	就学前保育、乳児保育、延長保育、低年齢児保育、障がい児保育、一時保育(自主事業)			園長補佐	1名	
開設年月日	昭和48年5月1日			主任保育士	1名	
所在地	鳥取県倉吉市西福守町594			副主任保育士	1名	
正規職員(総合職)数	10名			保育士	17名	
正規職員(一般職)数	7名			栄養士	2名	
準職員数	フルタイム 1名 : パートタイム 4名			調理員	1名	
契約職員数	フルタイム 2名 : パートタイム 1名			事務員	1名	
定員	80名	実績利用者数 82.5名/日	充足率 103%	計	25名	
項目	事業計画			事業実績		
1 基本方針	<p>・本園は、児童福祉法第39条の規定に基づき、保育に欠ける子どもの保育を行い、その健全な心身の発達を図ることを目的とする児童福祉施設です。よって児童福祉の理念を根幹とし、児童の最善の利益を願い、すべての職員が「保育所保育指針」(平成20年3月厚生労働省告示第141号)に依拠して保育に臨みます。また、保護者から信頼され、地域から必要とされる保育園運営を目指して、常に努力研鑽します。</p> <p>【保育方針】「あかるくのびのびたくましく」のびのびと明るく、豊かな人間性を持った子どもを育成します。</p> <p>【目指す子ども像】・健康な身体で意欲的に遊ぶ子ども ・豊かな心を持ち、考えて行動する子ども ・自分の思いを出し、友だちの思いも大切にする子ども</p> <p>・きまりを守り、自分のことを自分でできる子ども ・すべての人や物事に感謝できる子ども ・すべての「いのち」を大切にする子ども</p>					
2 運営	<p>(1)保育需要への対処</p> <p>①乳児保育、障がい児保育、一時保育を行います。</p> <p>②開所時間の延長保育を実施します。</p> <p>③保育園の行事等を保護者の方にオンラインで配信します。</p>			<p>(2)主な保育計画</p> <p>①年長児は年間通して、年中児は年度後半より月1回お茶会を行います。</p> <p>②3、4、5歳児は年間通して、リズム遊び、体操教室、リトミックを行います。</p> <p>③0歳児から5歳児まで、年間通して食育・菜園活動を行います。</p> <p>④0歳児から5歳児まで、園内外での自然活動を行います。</p> <p>⑤個別に支援を必要とする園児に対し、個々の支援計画を立てたり、専門機関と連携を取りながら適切な保育を行います。</p> <p>⑥3歳以上児は年間通して、高齢者施設、障がい者施設、地域の方々との交流を行います。</p> <p>⑦歌、合奏、劇遊びやダンス、製作、絵画等の様々な表現活動を行います。</p>		
3 主な実施事業	<p>(1)施設整備計画</p> <p>(1)施設整備事業 新園庭整備事業 他 2,931千円</p> <p>(2)事業活動</p> <p>①食育・菜園活動</p> <p>②自然体験活動</p>			<p>(1)施設整備実績</p> <p>新園庭整備事業 他 2,778千円</p> <p>(2)事業活動</p> <p>①3歳以上児は年間通して、2歳児は11月より「みのりしょくいくたいむ」で食に関する指導を実施した。0歳～5歳が菜園活動で夏野菜を育て食材への関心を高めた。</p> <p>②地域の方の指導を受けて、年長児が田植え、稲刈りを行った。どのクラスの園児も園外保育に出かけ自然物を集めて玩具作りや製作に使用した。</p>		

<p>3 主な実施事業 (2)事業活動</p>	<p>③表現活動</p> <p>④体操教室</p> <p>⑤オープンデー</p> <p>⑥コスモスプロジェクト</p> <p>⑦地域交流活動</p> <p>⑧異年齢活動</p>	<p>③3歳以上児が年間通して、外部講師からリズム遊びの指導を受け、運動会でダンスを発表した。5歳児は年間通して三朝小唄アドバンスに取り組み、遊戯会や卒園式で発表し、体いっぱい表現することが出来た。</p> <p>④毎月1回3歳以上児がチャレキングの講師から運動の指導を受けて体の柔軟性や身体能力の向上を図った。</p> <p>⑤毎月1回オープンデーを開催し、未就園児と保護者に来所してもらい離乳食講習会を開催したり、様々な遊びの提供を行ったり、相談に乗った。</p> <p>⑥3歳以上児が黄色いコスモスの種まきから、水やり、種の収穫をし、地域の方々にプレゼントしたり、勤労感謝の時期には納入業者の方に日頃の感謝を込めて、メダルと一緒に種をプレゼントした。西中学校の生徒にも、手作り玩具のお礼に手紙や種を渡した。</p> <p>⑦法人内の高齢者・障がい者施設との交流や社地区の祭りへの出演は感染症の感染者が多数出た為中止となった。法人内の祭りには参加し、高齢者や障がい者の方と触れ合うことが出来た。</p> <p>⑧3歳以上児の縦割り活動で、遠足、仲良しデー、お店屋さんごっこ等に関わることにより、優しい気持ちで接したり、大きい子の真似をして言葉の掛け合いを楽しんだ。</p>
<p>4 安全管理・衛生管理</p>	<p>(1)家庭や地域の諸機関の協力を得て安全指導を行います。</p> <p>(2)施設内の温度、湿度、換気、採光、音を適切な状態に保持します。</p> <p>(3)感染症の予防に努めます。</p> <p>(4)基本的な感染予防に努め、園児・保護者の安心安全を確保します。</p> <p>(5)0歳～2歳児までは乳幼児突然死症候群の予防に努めます。</p> <p>(6)遊具点検、屋内の安全、衛生点検、消防点検を行います。</p> <p>(7)毎月1回交通安全指導を行います。</p> <p>(8)職員の運転前後のアルコール検査を実施し、酒気帯び運転の防止に努めます。</p>	<p>(1)全職員でヒヤリハット事例の改善・対策の話し合いを行ったり、関係機関の指導のもと改善を行った。</p> <p>(2)施設内の排煙窓を開け、常に換気を行ったり、温度、湿度管理に努めた。</p> <p>(3)園児が使用する玩具、室内、机等は感染症に応じアルコールや次亜塩素酸水、オゾン水で随時消毒を行った。</p> <p>(4)感染症発生時期は、手洗い、消毒、マスク着用の徹底を行い、感染症の蔓延につながらないように努めた。</p> <p>(5)0歳～2歳児までは、チェック表でチェックを行い、寝ているときのうつぶせ寝に注意し危険のないように取り組んだ。</p> <p>(6)年に1回遊具点検を業者に依頼し、修繕が必要な個所については、修繕を行った。</p> <p>毎月、チェックリストにより、各部屋の点検を行った。</p> <p>(7)毎月1回全クラスでそれぞれの活動に合わせて、交通ルールを指導した。</p> <p>(8)職員が公務で出かける場合は、アルコールチェックを行い、安全運転に努めた。</p>
<p>5 防火・防災・救助体制</p>	<p>(1)避難訓練、消火訓練を行います。</p> <p>(2)災害訓練(水害、地震、雪害)を行います。</p> <p>(3)外部からの侵入等不測の事態に備えます。</p>	<p>(1)火災の避難訓練4回、消火訓練は毎月行った。</p> <p>(2)水害2回、地震4回、雪害1回の避難訓練を行った。</p> <p>(3)不審者対応訓練で警察に来てもらい、「いかのおすし」について学んだ。</p>

<p>6 職員の資質の向上と研修</p>	<p>(1)外部研修への参加  (2)法人内部研修への参加  (3)施設内のOJT/職場研修の実施  (4)職員の資格取得のための取り組み  (5)職員間の日常的な連携・報告・連絡・相談・確認の徹底</p>	<p>(1)全職員が年に1回以上外部の研修会に参加し資質向上に取り組んだ。  (2)法人内の新人、中堅職員、管理職の階層別研修やWeb研修を受けた。  (3)全職員参加による職員会や毎日の反省会、月に1回のヒヤリハット改善対策や人権擁護のセルフチェック等を行った。  (4)将来的にリーダー的存在になる職員がキャリアアップ研修に参加した。  (5)毎日の反省会等で、参加できない職員には各クラスのノートで伝達を徹底したり、職員間のラインで共通理解を図った。</p>
<p>7 SDGsの取り組み</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・廃材を使った作品作り展示</li> <li>・廃棄食材の菜園活動</li> <li>・手紙等のペーパーレス化</li> <li>・ペットボトルキャップの回収</li> <li>・リサイクル交換会</li> <li>・電気・水道・食材・コピー用紙の節約</li> </ul>	<p>(1)各家庭から廃材を持ち寄り、それを使った作品作りや共同制作を行い、玄関等に展示し、保護者にも見てもらった。  (2)食べ残しのトマトの種からトマトを育てたり、給食食材の廃棄部分を菜園活動としてプランターで育て、うどん作りの時の薬味のねぎとして提供した。  (3)ICTの導入により、手紙のペーパーレス化を促進した。  (4)みのり福祉会SDGsアクションプラン2023で保護者・職員がペットボトルキャップを回収した。  (5)年2回リサイクルデーとして家庭で不要になった園用カバン、園児服、布団、玩具等、欲しい方に持ち帰ってもらった。  (6)使わない部屋のエアコンを切る、温度の管理、ICT化等により節約を徹底した。</p>
<p>8 職員の健康維持・増進</p>	<p>(1)健康診断  (2)労働災害が起きない職場  (3)ストレッチ等による腰痛予防</p>	<p>(1)年1回健康診断を受け、異常のあった職員には、再度の受診を促し早期発見に努めた。  (2)労働災害が起きないように、冬季には、事前にポスターの掲示を行い予防に努めた。  (3)毎日の反省会後のストレッチタイムに、月1回講師から習ったストレッチを指導したり、職員室に様々なストレッチのメニューを掲示することで全職員も意識して行えた。</p>
<p>9 各種団体との連携と地域交流</p>	<p>(1)小学校との連携  (2)専門機関との連携  (3)地域交流</p>	<p>(1)保小の連携の会等で連携を密にしたり、年長児が小学1年生との交流をすることで、小学校に就学することへの期待を持つことが出来た。  (2)鳥取県立療育園、放課後支援センター「糸」、倉吉東デイサービス、きらり教室と連携を図りながら、支援が必要な子への支援を行った。  (3)・法人内の祭りに参加し、祭りを盛り上げた。  ・西中学校の3年生徒から手作り玩具をもらったり、お礼の手紙のやり取りをした。  ・小鴨小学校とはWEB 交流を行い、小学校への期待を高めた。</p>

## 季節・年間行事

施設名: みのり保育園

実施月	行事計画	行事实績
令和5年 4月	入園式、保護者会総会、迎える会、春の遠足、 クラス懇談会、流しびな、人権擁護の為のセルフチェック、 法人研修、西中学校同和研究会第1回企画運営委員会、 家庭訪問	流しびな(2日)、入園式・保護者会新年度総会(5日)、迎える会(10日)、家庭訪問開始(10日～)、クラス 懇談会(5歳児17日・4歳児24日・3歳児20日・2歳児19日・1歳児18日・0歳児21日)、法人研修『事業計 画』WEB研修(18日)、春の遠足(28日)、西中学校同和教育研究協議会第1回企画運営委員会(24日)
5月	すもう大会、西中学校同和研究会第1回代議委員会、 創立記念日、三園救命講習会、野菜の苗植え	研修委員(2日)、三園5歳児話し合い(8日)、すもう大会(9日)、新任研修(10日)、内科検診(26日)、三 園救命講習会(25, 30日)、歯科検診(24日)、はぐくみ協会理事会(10日)、高齢者施設との交流会
6月	保育参加日、小遠足、西中学校同和研究会、 第2回企画運営委員会、プール開き、田植え、歯科検診、 奉仕作業、ちまき作り、法人研修『メンタルヘルス』、 個人懇談、高齢者施設との交流会	ちまき作(7日)、西中学校同和研究会第2回企画運営委員会(1日)保育参観日(20日)、個人懇談(12日 ～)プール開き(16日)、法人研修『メンタルヘルス』(20日)、はぐくみ協会引継ぎ会(12日)、倉吉市基本 研修(8.14日)、はぐくみ協会食育研修(21日)さつまいも植え(8日)、奉仕作業(15日)、不審者対応訓 練・田植え(13日)、園内研修5歳児(28日)、個人懇談(9日～30日)、三園救命講習会(7日)、高齢者施 設との交流会
7月	西中学校同和研究会第2回企画運営委員会、キラキラ発表、 あいサポート研修、自閉症・発達障がい基礎研修、 5歳児プール交流、高齢者施設との交流会、サマー保育、 社小学校プール交流会	西中学校同和研究会第2回企画運営委員会(1日)、キラキラ発表(21日)あいサポート研修(19日)、自閉 症・発達障がい基礎研修(13日)きらきら発表(21日)、園内研修(26日)、5歳児交流(27日)、人権擁護 のためのセルフチェック(31日)、総合産業高校職業体験(11日～13日)、高齢者施設との交流会、社 小学校プール交流(13日)
8月	キラキラ発表、園内研修、サンジュエリー七夕まつり、 5歳児交流、人権擁護のためのセルフチェック、プール参観、 プール納め	ボランティア受け入れ(2. 17.18.19日)、初任者研修1回目(8日)、主任保育士研修(4日)、小学校先生来 園人権社会を実現する県集会(18日)特別支援教育(12日)保育士研修会(25日)第1回障がい児保育 研修会(18日)、夏祭り(18日)、プール参観(22、23日)ヒヤリハット改善対策検討会(25日)、第1回乳児 保育研修会、(25日)、市集会(27日)人権保育基礎研修(29日)プール納め(31日)
9月	第1回西中学校同和研究会、すぎのこ劇団、福祉の里まつり	苦情受付担当者会(1日)、法人内研修(7日)、キャリアガイドデザインとの関連研修(9日)、第1回西中 学校同和研究会、合同研修会(19日)、幼児教育研究会(26日)、すぎのこ劇団(11日)、福祉の里まつり (8日)
10月	秋季親子大運動会、芋ほり、稲刈り、小遠足、園児健康診断、 お楽しみ交流発表会人権擁護の為のセルフチェック、 法人研修『メンタルヘルス』秋のバス遠足、 すみれ組クッキング、きく組クッキング	秋季親子大運動会(14日)、学校体育講座(17日)、鳥取大学付属研究会(21日)、福祉の里文化祭(28 日)、認知症サポーター研修(30日)、法人研修『メンタルヘルス』(31日)、秋のバス遠足(25日)、鳥取短 期大学保育実習(23～11月4日)、芋ほり(19日)、すみれ組・きく組クッキング(23日)、稲刈り(27日)

実施月	行事計画	行事实績
11月	小遠足、もちつき・収穫祭、職場訪問、福祉の里文化祭、ドリームタイム、西中学校同和研究会第4回企画運営委員会、	第2回障がい児保育研修(21日)、一般研修(29日)社小学校1年生と年長組との交流(28日)、第2回食育研修(10日)、内科検診(17日)、机上訓練(24日)西中学校同和研究会第3回企画運営委員会(28日)、抹茶茶碗作り(29日)、きくクッキング(8日)、ヒヤリハット改善対策(24日)、禄寿会との球根植え(16日)、異文化交流(21日)、収穫祭(22日)、机上訓練(24日)、社小学校交流会(28日)
12月	クリスマス遊戯会、クリスマスパーティー、みのりサングリーン交流会、ゆうびんやさんごっこ、法人研修『労災災害防止について』、年末集会	法人研修『労災災害防止について』安全管理研修(16日)、保育指針研修(13日)、遊戯会(16日)、保育指針研修(13日)ドキュメンテーション研修(15日)、年末集会(28日)
令和6年 1月	郵便屋さんごっこ、とんどまつり、個人懇談 人権擁護の為にセルフチェック、西中学校同和研究会第5回企画運営委員会、初釜、倉吉市解放文化祭出店、年始集会	郵便屋さんごっこ(9日)、とんどまつり(15日)、個人懇談、西中学校同和研究会第5回企画運営委員会、鳥取県保育推進大会(14日)、人権擁護の為にセルフチェック、法人オリエンテーション(17日)、中四国ブロック研修(20日)、初釜(23日)、ドリームタイム(24日)、解放文化祭(26日～28日)、年始集会(5日)、西中学校おもちゃ交流(31日)
2月	豆まき、「命について考える」集会、インターンシップ、お店屋さんごっこ、卒園記念写真撮影、法人研修『接遇マニュアル』、西中学校同和研究会第2回代議運営委員会、入園説明会	豆まき(2日)、第2回幼保小接続推進研究会(5日)、要請訪問(6日)「命について考える」集会(9日)、自然保育研修・安全対策会(3日)、お店屋さんごっこ(6日)、法人研修『接遇マニュアル』、第2回施設長会(13日)、西中学校同和研究会第2回代議委員会、第2回幼児教育研究会(27日)、個人懇談、防犯教室(22日)社小学校連絡会(26日)、鳥取短期大学連絡会(27日)、ドリームタイム(20日)
3月	お別れ会、お別れ遠足、卒園式、入園説明会	三園5歳児交流会(4日)、お別れバス遠足(6日)、小鴨小学校就学前引継ぎ会(7日)、管理職研修(11日)、お別れ会(14日)、卒園式・三園研究発表、要請訪問(8日)、西中学校同和研究会第2回代議委員会(18日)、卒園茶会・移行支援会議(19日)、入園説明会(7. 8日)お別れ会(14日)、不適切保育防止研修(26日)

\* 上記以外毎月の行事

誕生会、身体測定、お茶会、絵本貸出日、災害訓練、3歳以上児集会、食育指導(みのりしょくいくたいむ)、さくらキッチン、ピカピカの日、リズム遊び、チャレキング、オープンデー、環境整備の日、園内研修、反省会園内公開保育、ヒヤリハット改善対策検討会(毎月月末)、職員会、施設長会、園長会、児童センターお話しの日